

昭和51年2月25日第3種郵便物許可（毎週4回月、火、木、金曜発行）

平成30年9月3日発行SSKO通巻10005号

膠原栃木版

昭和五十一年二月二十五日第3種郵便物許可（毎週4回月、火、木、金曜発行）  
平成三十年九月三日発行SSKO通巻一〇〇〇五号  
膠原栃木版

<b>SSKO</b> <b>膠原 栃木版</b> No.115	◎編集 <b>全国膠原病友の会</b> ◎編集責任者 <b>玉木朝子</b> 〒321-0113 宇都宮市砂田町461 ☎028-656-2386 ☎028-656-7260
--	---

## 医療講演及び相談会のご案内

まだまだ残暑がきびしいですね。皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、私ども全国膠原病友の会栃木県支部では毎年各地区において医療講演及び相談会を開催しております。今年は県南地区を中心にと考えまして県南健康センター、栃木健康センターのご協力をいただき開催する運びとなりました。

私たち難病患者は長い闘病生活のなかで、どう病気と向き合っていかなければならないのか、悩んでしまうことが度々あると思います。今年はこうしたことを踏まえながら病気の勉強とともに、病気を自分に取り込む戦術を学んでいけたらと考えております。又、個別の医療相談、生活相談とともに同病の方々とのグループワークも企画しております。ぜひご出席ください。

### 記

日時 平成30年11月4日（日）10時より

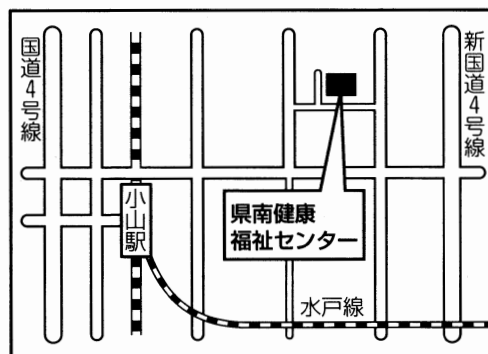
場所 県南健康福祉センター  
小山市犬塚3-1-1（TEL 0285-22-1509）  
医療講演 「病気を理解しながら生きる」  
（病気を自分に取り込み、強く生きる戦術とは）

講師 獨協医科大学 リウマチ・膠原病内科  
前澤 玲華 先生

生活相談 獨協医科大学地域医療連携センター医療福祉相談室  
医療ソーシャルワーカー  
橋本富美子先生

獨協医科大学大学院 看護学研究科  
非常勤講師 熊倉 みつ子先生

問合せ 全国膠原病友の会栃木県支部  
宇都宮市砂田町461  
TEL 028-656-2386



## 障害者雇用促進法運用に思う

玉木朝子

平成5年、私たち難病患者団体は労働省に対し難病患者の就労にあたり、法定雇用率に算定されるよう要望した。その時担当課長の言われた台詞が「この制度は障害者手帳をお持ちの方のための制度です」という身もふたもない言葉であった。あれから25年、雇用率のなかに精神障害者の方々が含まれることになっても、難病患者に対する政策に進展はありません。

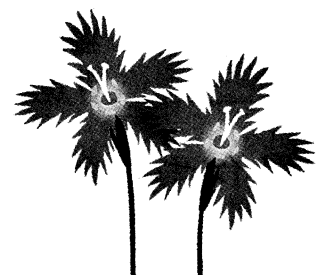
今回中央官庁、各地方自治体での雇用率水増し問題が明るみにでた。表面化したのは最近であるが、実質的には障害者の雇用が義務付けられた40年前から行われていたとの報道もある。

障害を持つものが就職を希望した場合、まず障害者手帳の提示を義務付けられる。しかし今回の調査では「人権に配慮して」人事担当者が手帳の提示を求めなかったとある。ちょっと待つてほしい。身障者手帳を持っていることは隠さなければならないことなのか、手帳を所持していることは悪いことなのだろうか！障害者差別禁止法とはその人の障害を認め、その上で差別することなく接することと私は認識している。

何故このようなことがおきたのだろうか、民間企業には義務付けておきながら自分たちの職場には雇わない。それは障害者を面倒なものとする考え方が横行しているからだろう。民間には厳格を求め、自分たちは選ばれたものだから障害を持つものと一緒に働かなくともいい。という考え方がこのような事態を産んでしまったのではないだろうか。私たちはこんないい加減な人たちの作った法律の下で暮らさなければならないのか、考えさせられてしまう問題である。

では今後どうすべきなのか。栃木県の教育委員会は2011年雇用率ワーストワンという情けない結果が公表された。その後とった改善策が水増しである。障害者に対し門戸を広げるのではなく書類上で水増しし、帳尻合わせをしたことが今回浮き彫りになった。二重の恥であろう。

障害者雇用促進法という制度を利用し就労を望んでいる障害者は沢山いる。制度そのものの中身を精査し、誰のための法律なのかもう一度考え直してほしいと切に望んでいる。



## 全国膠原病友の会栃木県支部

### 平成29年度活動報告

宇都宮市砂田町461  
全国膠原病友の会栃木県支部  
支部長 玉木 朝子  
[H29. 4.1～H30. 3.31]

開催日	内容	会場
平成29年		
4月16日	バザー品値段付け作業	事務局
4月23日	バザー品値段付け&販売	事務局
4月23日	役員会	事務局
4月29日	福祉祭りバザー参加	オリオン通り
6月23日	医療相談会打ち合わせ	今市健康福祉センター
7月2日	医療相談会打ち合わせ	鹿沼市菊沢コミュニティーセンター
8月19日	膠原栃木No.112 発送	事務局
8月19日	役員会	事務局
9月9日	第14回なんびょうサポートとちぎのつどい	とちぎ健康の森
10月1日	医療講演会及び生活相談会	鹿沼市菊沢コミュニティーセンター
12月1日	膠原栃木No.113 発送	事務局
平成30年		
1月14日	難病連研修会	ホテルニューイタヤ
2月18日	役員会	事務局
3月4日	膠原栃木No.114 発送	事務局

## 全国膠原病友の会栃木県支部

### 平成30年度活動計画

宇都宮市砂田町461  
全国膠原病友の会栃木県支部  
支部長 玉木 朝子  
[H30. 4.1～H31. 3.31]

開催日	内容	会場
平成30年		
4月	役員会	事務局
	福祉まつりバザー参加	オリオン通り
8月	機関紙発行	事務局
9月	なんびょうサポートとちぎのつどい	健康の森
	役員会	事務局
	しらさぎまつりバザー参加	日産自動車栃木工場広場
10月	医療相談会	県南地区
11月	機関紙発行	事務局
平成31年		
2月	機関紙発行	事務局
	難病連研修会	
3月	役員会	事務局

支援する会行事協力

難病連行事協力

## 全国膠原病友の会栃木県支部 平成29年度決算報告書

自平成29年4月1日至平成30年3月31日

### [収入の部]

項目	金額	備考
前年度繰越金	162,666	
会費	160,200	46名
県難連助成金	112,500	
共同募金会助成金	50,000	
医療相談会委託金	110,000	
寄付金	522,200	県職労、全労済、労福協他
その他の収入	1	預金利子
合計	1,117,567	

### [支出の部]

項目	金額	備考
県難連分担金	60,000	
相談会開催費	152,857	医療相談会、研修会
印刷費	420,552	機関紙膠原栃木112号～114号他
事務費	21,481	事務費用、事務用品代
通信費	36,000	電話代
発送費	56,964	機関紙送料・切手代他
活動交通費	32,355	旅費、他
会議費	16,850	会場費他
慶弔費	40,000	香典
事務所維持費	12,031	電気代
本部納入会費	77,400	43名
障定刊分担金	10,000	機関紙発送分
来年度繰越金	181,077	
合計	1,117,567	

上記のとおり相違ありません

平成30年4月10日

栃木県宇都宮市砂田町461

全国膠原病友の会栃木県支部

支部長 玉木朝子

## 全国膠原病友の会栃木県支部 平成30年度予算書

自平成30年4月1日 至平成31年3月31日

### [収入の部]

項 目	金 額	備 考
前年度繰越金	181,077	
会 費	205,200	57名
県難連助成金	92,000	
共同募金会助成金	50,000	
医療相談会委託金	102,000	
寄 付 金	340,000	
その他の収入	100,000	支援する会、他
合 計	1,070,277	

### [支出の部]

項 目	金 額	備 考
県難連分担金	60,000	
相談会開催費	190,000	医療相談会、研修会他
印 刷 費	480,000	機関紙膠原栃木、他
事 務 費	20,000	事務用品代
通 信 費	36,000	電話代
発 送 費	50,000	切手代
活動交通費	50,000	旅費、他
会 議 費	10,000	会場費他
慶 弔 費	20,000	香典他
事務所維持費	10,000	電気代他
本部納入会費	102,600	57名
事務所設備費	10,000	
障定刊分担金	10,000	機関紙発送分
予 備 費	21,677	
合 計	1,070,277	

上記のとおり相違ありません。

平成30年4月10日

栃木県宇都宮市砂田町461  
全国膠原病友の会栃木県支部  
支部長 玉 木 朝 子

◆ 全国膠原病友の会 栃木県支部を支援する会 ◆

平成29年度決算報告

自平成29年4月1日

至平成30年3月31日

〈収入の部〉

項目	金額	備考
前年度繰越金	1,165,467	
寄付	1,000,000	
事業費	223,084	バザー売上
その他	19	利子
合計	2,388,570	

〈支出の部〉

項目	金額	備考
事務費	187,966	パソコン代・ホームページ更新手数料他
事業費	38,184	バザー経費
次年度繰越金	2,162,420	
合計	2,388,570	

平成30年度予算案

自平成30年4月1日

至平成31年3月31日

〈収入の部〉

項目	金額	備考
前年度繰越金	2,162,420	
寄付	0	
事業費	200,000	バザー売上他
その他	100	利子他
合計	2,362,520	

〈支出の部〉

項目	金額	備考
支部助成金	100,000	機関紙印刷代助成
事務費	30,000	ホームページ更新料他
事業費	50,000	バザー経費
予備費	2,182,520	
合計	2,362,520	

宇都宮市清住3-1-14

全国膠原病友の会

栃木県支部を支援する会

会長 藤田勝春

## バザーご報告&御礼

毎年皆様のご協力で実施しておりますバザー、いつもこの時期にご報告をさせていただいております。毎年同じ時期に同じ場所でおこなっておりますが、品物が集まらなければ実施出来ません。協力してくださる皆様に改めて御礼申し上げます。今年はオリオン通り会場で会員の柏崎さんが似顔絵の店舗を出してくださいました。休む間もないくらい盛況でした。（写真見てください）

売上は値付けの日に132,350円、オリオン通りの会場で97,985円、合計230,335円になりました。ありがとうございました。

10月28日には上三川日産栃木工場の「しらさぎまつり」があります。例年通り福祉広場に出店いたします。いろいろな催しがありますのでお時間の取れる方はぜひお出かけください。



## 編集後記

本当に厳しい暑さが続きました。これからは季節の変わり目、皆様体調には充分気を付けてください。今年も相談会の季節になってまいりました。栃木県支部も39年経ち、ここまで続けてこられたことに感謝です。来年40周年を迎えるにあたり、皆様から記念事業の希望がありましたら、是非ご連絡ください。

又、毎年時期ごとに同じような機関誌をお届けしておりますが、せっかく出す機関誌です。ぜひ皆様のニーズをお知らせください。（玉）

## 寄附御礼

小野崎	千鶴子	様	塩谷町
鈴木	節子	様	足利市
清水	加代子	様	宇都宮市
近藤	敏子	様	足利市
上野	照子	様	宇都宮市
近	昌夫	様	宇都宮市
入江	孝子	様	宇都宮市
高久	信義	様	那須塩原市
岡泉	ゆみ子	様	栃木市